

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		スポーツボランティアを育む				所管	教育委員会 スポーツ振興課					
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	66	計画事業名	スポーツボランティアの育成			事業の開始・終了年度				
	長期総合計画体系	[基本目標] あらゆる世代が生涯にわたって成長し輝くまちの実現						[事業開始] 平成 27 年度				
		[施策] 12 誰もがスポーツに親しむ機会の提供						[終了予定] 令和 2 年度				
	根拠法令等	その他	〔法令等名〕		なし							
	事業対象	直接の対象 : 一般区民 最終的な対象 : 同上										
	事業目的	区民のボランティア気運醸成										
	事業内容 [H30年度]	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、「支える」スポーツの普及の重要性が高まっている。そのため、区民のボランティア気運の醸成を目的として、スポーツボランティアに関する講演会、講習会を開催する。また、ボランティア登録やボランティアへの情報提供も実施している。										
委託の有無	一部委託	委託内容		講習会講師派遣								
補助金の有無	都											
事務事業の実績	種別	指標の名称		単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度				
	活動指標	講演会・講習会実施回数		回	2	2	2	2	2	100.0%		
		スポーツボランティア登録者数		人	130	87	106	114	120	95.0%		
	決算額 (単位:千円)					H28年度		H29年度		H30年度		
	事務事業コスト (単位:千円)					人にかかるコスト (人件費など)		2,229		2,095	2,204	
						物にかかるコスト (物件費・維持補修費)		119		199		209
						その他のコスト (扶助費・補助費など)		60		0		0
						総経費		2,408		2,294		2,413
	財源項目 (単位:千円)					受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)		0		0	0	
						その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)		89		78		83
						一般財源 (区負担額)		2,319		2,216		2,330
	課題及び今後の進め方		スポーツボランティア登録者の活躍の場を増やすため、ボランティア連携区との繋がりを強め、さらなるイベント情報の発信に努めていく。									
	評価の視点	評価	評価の理由									
必要性		3	ボランティアに興味のある区民がボランティア活動を始めるきっかけやスポーツイベントの情報を収集する手段として本事業の必要性は高い。									
効率性		3	ボランティアとして参加できるスポーツイベントの数を増やすため、近隣区とも連携し、他区のイベントにもボランティア参加できる環境を整えている。									
手段の適切性		4	「支える」スポーツに関する講習会、体験会を多く実施している団体に講師を依頼しており、手段として適切である。									
目的達成度	3	スポーツボランティア育成講習会に初めて参加した多くの人が、台東区スポーツボランティアに登録をしている。										
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性		維持				
スポーツボランティア登録者数は着実に増加している。東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、スポーツを支えるボランティアの重要性が高まっていることから、活動に必要な知識の習得を目的とした講習会を開催するとともに、ボランティア登録者にスポーツイベントの情報提供を行い活躍できる場を提供することで、区民のボランティア気運醸成を図る。						維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了				